

基本理念

宇喜田小学校が、これまで築き上げてきた歴史と校風を継承し、保護者や地域の信頼に、応える経営を推進します。「すべての教育活動は、子供のためにある。すべての教職員は子供とともにあり、21世紀に心豊かにたくましく生きる児童を育てる。」という基本理念をここに確認します。

学校経営目標

- 笑顔があふれる学校・・・児童が学ぶ楽しさが味わえ、成長を実感できる学校、保護者や地域にとって、誇りと信頼がもてる学校、教職員が教育者としての喜びが味わえる学校を目指します。
- 元気で活力のあふれる学校・・・児童が健康・安全・安心に過ごせる環境作りと体力向上を目指します。
- 創造力のあふれる学校・・・児童も教職員も学ぶ意欲と創造力をもち、課題に挑む学校を目指します。

社会とつながる

○学ぶ子

- ・自ら学び、学ぶことが楽しい子
- ・調べ、考え、表現できる子
- ・創意工夫と選択判断ができる子

学校教育目標

○やさしい子

- ・思いやりのある子
- ・互の人格を尊重し心豊かな子
- ・自己肯定感の高い子

皆とともに生きる

○元気な子

- ・安全で健康な生活を心がけ体力のある子
- ・ねばり強くやりぬく子

具現化のための指導の重点

学力の向上(知)

- 学力向上アクションプランやICT機器を活用し、基礎・基本を確実に身に付けさせます。
- 対話や交流活動に取り組み、学ぶ意欲を高めます。
- 問題解決的・探究的な学習過程を通して、思考力・判断力・表現力等を身に付けさせます。
- 補習教室を年35回実施し、その充実を図ります。
- 言語活動を充実させます。
- よむYOMUワークシート通信を活用し表現力を高めます。
- 授業のユニバーサルデザイン化外国語教育の充実を進めます。

心の向上(徳)

- 明るい「あいさつ」の輪を広げ、道徳教育を充実させます。
- 相手意識をもった交流活動を通して、表現力を育てます。
- SDGs学習や、異学年交流を通して思いやりの心を育てます。
- 読書科を充実させ、豊かな心を育みます。
- 「人の役に立つ」体験活動を通して、自己有用感と自己肯定感を高め、いじめや不登校、体罰のない学校を目指します。
- 「自分ごと」として考え、行動できる心を育てます。
- 特別支援教育を推進します。

体力の向上(体)

- 縄跳び等を活用し、日常的に身体能力を高めます。
- 体育科の授業を通して、コーディネーショントレーニングなどに取り組み、体力向上を図ると共に運動に親しむ児童を育てます。
- 長縄集会・持久走などを通して、運動意欲を向上させ、日頃から、すすんで運動に楽しむ児童を育てます。
- 保健指導、安全指導、食育・給食指導等の充実を通して、心身の健康や体力の向上、安全な生活に関心をもち、自他の生命を尊重し、すこやかな心と体の保持増進を図っていく力を育てます。

SDGs・教科担任制・ICT教育・特別支援教育の推進で共生社会の実現を目指します

- 「オリンピック・パラリンピックレガシー創造プラン」とSDGsの視点に基づき、ボランティアマインド・障害者理解・スポーツ志向・日本人としての自覚と誇り・豊かな国際感覚の5つの資質を育てます。
- 本物に触れる体験活動を通して、物事を「自分ごと」として捉え、調べ、考え、行動する力を育てます。

「できる」「わかる」授業

チーム宇喜田小として

生命尊重・夢

かかわり合い

人材育成・資質向上

- キャリアに応じた力量のある教師 自己研鑽(さん)
- プロとして、専門性の高い教師 研究会への参加
- 深い児童理解ができる教師

連携

- 学校応援団 ボランティア 地域 家庭との連携
- 幼保小中連携 学びと育ちの連続性の重視
- 関係諸機関との連携